

COMIVO

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ communication voluntary

2021
11 月号
vol. 261

特集

豊かなまちづくりのために、
いま、ボランティア・市民活動を考える！

Theme.5

あきらめない気持ちを追い風に
新たなチャレンジにつなげる

- 5 ボラ基金助成団体へ突撃取材
家族で楽しく学ぶ防災を提案
ママコミュ!ドットコム
- 7 8 東淀川区をこよなく愛し
企業として地域課題の解決に挑戦
株式会社スネイルトラック



Theme. 5

あきらめない気持ちを追い風に 新たなチャレンジにつなげる

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、座談会はオンラインで行いました。

今日、ボランティア・市民活動は、福祉分野を中心に、教育・文化、環境保全、災害支援、地域安全、まちづくり、人権擁護、国際協力など多様な分野に広がりを見せています。大阪市内24区にもボランティア・市民活動センターが設置され、それぞれの地域で様々な活動が展開されています。

今年度は毎号、座談会の様子から各区ボランティア・市民活動センターの活動や担当者の想いをお届けします。

今号では西区ボランティア・市民活動センター三和田佳子さん、住吉区ボランティア・市民活動センター山田つぐみさん、大阪市ボランティア・市民活動センター上野谷加代子所長との座談会から、各区で取組まれている活動を紹介します。

トークセッション

ボランティア・市民活動センターの仕事



豊かなまちづくりのために、いま、
ボランティア・市民活動を考える

既存の取組みを、コロナ禍 ならではの発想でいかす

三和田 西区社会福祉協議会の三和田です。私は今年の4月に入職し、コロナ禍でほとんどの活動が止まっている中、仕事が始まったので、ボランティアの皆さんに、これまでの様子などを聞かせてもらいながら対応しています。今日はよろしくお願いします。



西区社会福祉協議会 小林事務局長代理(左)とコーディネーターの三和田さん

山田 住吉区社会福祉協議会の山田です。2018年に入職して、ボランティア・市民活動センターを担当しています。私は、入職から2年間は、コロナ禍でない通常のボラセンの

動きを見ることができ、昨年から、コロナ禍でのボランティアの支援に携わっています。よろしくお願ひします。

上野谷 それでは西区の三和田さんから、今の活動状況を教えてもらえますか。

三和田 『ボラにし(西区ボランティア・市民活動センターだより)』で、在宅でできる活動などを中心に情報発信しています。その中で、シトラスリボン*の作り方を紹介したところ、それを見た人が、シトラスリボンを何



住吉区社会福祉協議会 糸井主査(左)とコーディネーターの山田さん

個も作って、区社協の窓口に持って来てくれました。

また、ボランティアグループから「他のグループはどうしている?」と聞かれることが多く、今は直接意見交換をする場づくりが難しいので、ボランティアの皆さんに往復ハガキで活動の工夫や今後やってみたい活動についてアンケートを取りました。たくさんさんの返事があったので、『ボラにし』で紹介し、情報共有の場として活用しています。

※新型コロナウイルスで生まれる差別や偏見に関し、シトラス色のリボンを身につけて「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めようという取組み



定期発行紙を、ボランティアの声を集めた掲示板に活用(西区)



山田 コロナ禍でのボランティア活動は難しいうえ、ボランティア自身も感染拡大防止のため、今も活動を自粛している人が多くいます。

通常であれば、毎年夏頃に、関西研修センター(一般財団法人海外産業人材育成協会)と協力して、海外からの研修生が『日本文化に触れるための交流会』を開催していますが、昨年はコロナ禍のため中止になりました。

しかし、「外出自粛が続いているため、地下鉄に乗る練習などができず困っている研修生や、運動不足を感じている研修生がいる」ということで、関西研修センターからボランティア・市民活動センターに相談がありました。

人が集うことはできなくても、何か工夫して交流会が開催できないかと考えた結果、パフォーマンスボランティアグループに協力してもらい、オンラインで交流会を実施しました。折り紙を一緒に作ったり、南京玉すだれや皿回しをするボランティアグループ、ミュージカルをするボランティアグループにもちよつと体を動かすプログラムを考えてもらいました。また、研修生には生まれた育った国の楽器やお面などの文化を紹介してもらいました。

すでにあったイベントを初のオンライン活用で、さらにボランティア

アの皆さんと一緒に工夫して開催できました。



関西研修センターとオンラインでつないで開催された交流会(住吉区)

上野谷 コロナ禍だからこそ工夫をして集まるということをコーディネートは考えなければなりません。直接顔を見ることができれば、ボランティアの皆さんは元気になりますから。西区は、ボランティア講座をやっているんですよ。

人と人がリアルにつながる居場所づくりをあきらめない

三和田 スマホサポーター養成講座を生活支援体制整備事業と共催



大阪市ボランティア・市民活動センター 上野谷加代子所長

で開催しました。全6回の講座で、前半の3回はスマートフォン(以下スマホ)の基本操作や電話の取り方、カメラ・LINEの使い方を学ぶ講座を、残り3回は、スマホの使い方が分からない人にスマホの使い方を教えるスマホサポーターとしての実践講座を行いました。

受講者には、今後は地域の会館などで、高齢者にスマホの使い方を教えるボランティアとして活躍してもらえることを期待しています。

また、企業から、「何か社会貢献がしたい」という相談も多数あるのので、コロナ禍の自粛で話す相手がいなくて寂しい、といった住民の声とつながりたいと思っています。

例えば、絵手紙で今の想いを書いてもらって、会えなくても、掲示板上でやり取りすることを、地域在宅サービスステーションの相談員や、生活支援体制整備事業の担当者と一緒に進めており、そこへ企業にも入っていただいているところです。

上野谷 いろいろと工夫をしたら、新しい形の三角関係をつくっていけそうですね。ひそかにお互いがお互いを想い合うような。とても素敵でいいですね。住吉区はどうですか？

山田 今年の6月に『アロマ除菌スプレーづくり』を、ボランティア・市民活動セミナーとして開催しました。これまでセミナーは、区民センターや区社協を会場にして開催することが多かったですが、地域の人をどんどん巻き込みたいという思いから、今回は、参加者がアクセスしやすく、昭和レトロな雰囲気のあるレンタルスペースで実施しました。



心地良く、安心して集える場づくりを実現(住吉区)

ちょっとおしゃれな雰囲気のある場所、少人数小規模での開催でした。このことを地区社協会長会で報告したところ、地域でもやってみたいという相談があり、今年中に開催する予定をしています。

上野谷 地域の住民として、ボランティアで貸してくださる場所って、各区にもきっとあると思います。そこからまた縁が広がっていくし、そういう場所を創っていくことは素晴らしいですね。

さて、これから何かやってみたいことはありますか？どんなことでも結構ですので、夢を語ってみてください。

動きにくい、今だからこそやりたいことも見えてくる

三和田 個人ボランティアの活動に力を入れていきたい、夢としては、個人ボランティアの皆さんそれぞれの特技を「モノづくり講座」みたいな形で披露してもらい、そこに人が集まれるような場を創っていきたいという想いがあります。今、人を集めていいのかなという迷いがありますが、もう少しワクワクチンが行き届いたら、そういうことも企画していきたいです。

今年度は、ほとんどが緊急事態宣言の中であって、講座を企画していても何度も流れてしまいましたができるタイミングで実施できるよう準備をしています。

上野谷 やれるかどうかは置いておいて、準備だけはしておかないとね。いざ集まれるようになってからは、また1か月ほど先の話になってしまいますから。本当に中止ばかりで嫌になってしまふけれど、行政や保健所とも相談しつつ、すぐにできるようにしておかないとね。



全6回にわたり、幅広い内容で開催されたスマホサポーター養成講座(西区)

人が集う場には、オンラインでは分からない、現場でしか見えないこと、伝えられないことがありますから。工夫しながらやっていきましょう。

山田 西区社協ではすでに取り組んでいます。スマホの使い方、区民の分からない人に教えるというボランティアグループの養成です。まだ細かいところまでは考えられていませんが、コロナワクチンの予約などで、社協にも多くの問い合わせがあり、スマホ利用のハードルの高さを実感しました。

また、毎年ボランティアグループのメンバーを募る養成講座を開催していましたが、コロナ禍でグループの活動が止まっているところもあり、新規メンバーの加入にはつながりづらいと感じています。せっかく養成講座でモチベーションが高まった、実際の活動ができない状況にありますから。

これから、コロナ禍の活動をどういう風にしていきたいのか、ボランティアグループと話し合っ、講座内容の再検討をしようと考えています。活動分野が異なったり、本来の活動ではないけれども、関心があることで新たな活動を増やしたり、また、養成講座の入り口として、誰でも参加できて、生活でいかせることを一緒に勉強する講座な

ど。何かしらの仕掛けづくりを一緒に考えていきたいと思っています。

上野谷 コロナというのは、本当に私たちが働きにくい状況をつくりだしています。が、今は菌を食いしばならない。何かあったら、いつでも私に話をしにきてください。

ボランティアコーディネーターというのは、一人ひとりの気持ちをなんとか開花させてあげることが仕事です。それが切手の整理でもかまわない。「これを1カ月だけでも手伝ってもらえませんか」と、お願いできること、活動できることを作っておけるよう、何か開発をしないといけませんね。

大阪の社協には、いろいろなアイデアを実践してきた素晴らしい先輩がたくさんいます。私もそんな人たちに導かれて、今ここにいます。だから皆さんも素敵な先輩を見つけてね。そのためにも交流をしていきましょう。

西区ボランティア・市民活動センター

〒550-0013 西区新町4-5-14 西区役所合同庁舎6階
HP <http://nishi-fukushi.or.jp/>
TEL 06-6539-8075 FAX 06-6539-8073
利用可能時間 月～金9時～19時 土9時～17時30分
休館日 日曜・祝日・年末年始



住吉区ボランティア・市民活動センター

〒558-0021 住吉区浅香1-8-47
HP <http://www.sumiyoshi-wel.net>
TEL 06-6607-8181 FAX 06-6692-8813
利用可能時間 月～金9時～19時 土9時～17時30分
休館日 日曜・祝日・年末年始





大阪産の食材を食べよう!学ぼう!

こどもの居場所活動 in プラザオーサカ

淀川区にあるホテルプラザオーサカは、“普段体験できないことを提供し、地域のこども達と共に成長したい”との想いから、同区内でこども食堂などのこどもの居場所活動に参加している小学生親子を対象に、大阪産の食材を学び、料理を楽しむ食育イベントを8月に開催しました。

最初にホテルのスタッフから、大阪での農産物の生産額や消費量などをクイズ形式で出題。“なにわ伝統野菜”やブランド牛の“なにわ黒牛”についても紹介され、都会である大阪にも誇れる農産物があることに、こどもたちは興味津々の様子です。

勉強をした後は、大阪産の食材で作られたコース料理を覚えただけのテーブルマナーを駆使しながらいただきました。料理ごとに、使われている大阪産の食材やナイフ・フォークなどのカトラリーの使い方、スープの飲み方などの説明を受けながら、綺麗に盛り付けられた料理を目の前に少し緊張気味だったこどもたちも、料理を食べ進めるにつれて「美味しい!」「お肉が柔らかい!」と、明るい笑顔に。こどもたちにとって、普段は体験できない、思い出に残る特別な一日となりました。

問合せ 地域こども支援ネットワーク事業 事務局
TEL 06-6675-4041 Eメール kodomo@osaka-sishakyo.jp
<https://www.osaka-sishakyo.jp/project/child-network/>



大阪産の野菜についてみんなで勉強



美味しそうなステーキも登場!



こどもたちに大人気のホゼアさん

そして今年の8月、新しい取り組みとして、『BOSAI知育体験会』をオンラインで開催。これは防災士が

を養っています。さらに、こどもが成長し、親と離れている時に生まれる災害リスクにも焦点を当て、『U15のための防災カレッジ』を開始。15歳以下のこどもを対象に、災害時に、こどもだからこそのことができること、命を守る行動などをみんなで考えながら、こども自身の防災に対するチカラを養っています。

2016年からは、子育て家庭の災害リスクを母親目線で考える『おやこ防災サロン』をスタート。育児中の家族に向けた講座や、自治体等のイベント監修などを通じて、5,000人を超える人々と防災に対する意識を共有してきました。

2013年に誕生した『ママコミュニティドットコム』は、子育てと家族と地域をつなぐをテーマに、こどもの成長に関わるすべての人が豊かな時間を共有するための居場所づくりに取り組んでいます。

家族で楽しく学ぶ防災を提案

ママコミュニティドットコム

監修した英語のカードを使い、小さなこどもたちに英語力と防災力を身に付けようという試みです。

当日参加したのは、小学校低学年のこどもを中心とした8家族。アメリカ国籍を持ち、ゴスペル音楽の歌手としても活躍するホゼア・ペーカールさんを先生に招き、こどもたちと一緒に英語でカードゲームを楽しみます。使われるカードには、カラフルなイラストとともに防災に関連する言葉が書かれていて、絵と言葉からこどもの発想を引き出していきます。音を聞いてカードの中から何の音かを選ぶゲーム、火事と消防車など、2つのカードをマッチングさせるゲームなど、こどもたちは首をかしげたり、自信いっぱいカードを選んだり、終始ゲームに夢中でした。

防災で大事なものは、その場、その場での判断力。楽しいゲームを通じて何かを感じ取ることから、小さなこども



防災士が監修した「E-Bosai Card」

なこどもたちにも防災への意識が芽生えようとしていきます。

問合せ ママコミュニティドットコム
Eメール info@mamacomu.com
HP <https://mamacomu.com>

令和3年度大阪市ボランティア活動振興基金を助成した団体を取材します。
助成事業名「人材担い手」育成支援」

ボラ基金助成団体へ突撃取材



ママコミュニティドットコム代表の出水真由美さん

「保険について考えた時」そんな時には…

- こんな保険ってあるのかな？
- 今入ってる保険を見直したい
- 満期案内が届いた。
保険料を比較してみたい



保険相談してみませんか？

保険の相談窓口

平日／9:00～17:00

☎06-6252-4520

E-mail insshima@plum.ocn.ne.jp

来店スペースも
あります。

取扱保険会社

- 損害保険会社 = 8 社
- 生命保険会社 = 14 社



取扱保険種類

- 損害保険 = 自動車・火災・傷害・賠償・旅行 等
- 生命保険 = 死亡・医療・がん・年金・学資 等



〈社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 提携代理店〉

株式会社 島本保険事務所

〒541-0056

大阪府中央区久太郎町4丁目1-3

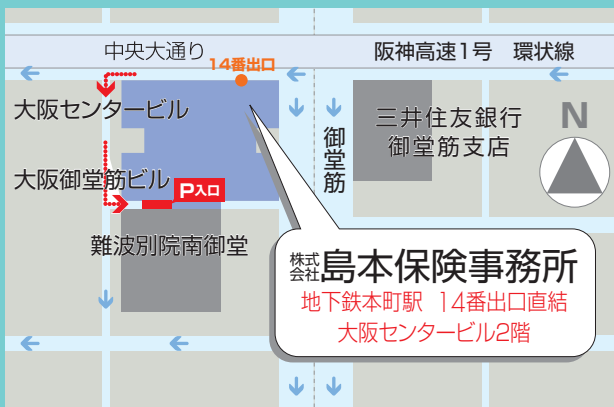
大阪センタービル2F

ホームページ <https://www.shj.co.jp/>

島本保険

検索

クリック



東淀川区をこよなく愛し 企業として地域課題の解決に挑戦

株式会社スネイルトラック

『株式会社スネイルトラック』（以下、スネイルトラック）は、新聞販売店として創業し、東淀川区をもっと「ゴミゲン」にすることを合言葉に、ユニークな新事業で地域課題の解決に取り組んでいる企業です。

高齢者や共働き家庭が多い地域で、いま、どんな困りごとが起きているのか？新聞販売店として、地域を熟知した視点とコミュニケーション力で問題を拾い集め、課題を明確化。

自社を『ローシャル（ローカル×ソーシャル）カンパニー』とブランディングし、多くの地域課題と向き合う、スネイルトラック代表の本川誠さん（以下、本川さん）に話をお聞きました。



（株）スネイルトラック代表の本川誠さん



地域への想いを共有しながら事業に取り組む、（株）スネイルトラックの皆さん

シニア世代の日々の暮らしを 小さなお手伝いでサポート

「そもそもの始まりは、新聞販売店の副業が解禁になり、これまで、新聞を取って支えてくれた人たちに何か恩返しできる事業をしよう、と思ったことからなんです」と、本川さん。

そこで、最初に立ち上げたのが、シニア世代の、暮らしの中の小さな困りごとを解決する『いえサポ！』という事業です。草引きや買い物代行、重い家具の移動などの依頼に、20分500円（現在価格）で対応。生活の中で、人に頼みにくい困りごとを、顔見知りの新聞店員が訪問

サポートしてくれる安心感から顧客が増え、2014年のスタートから、依頼はこれまでに6000件を超えるほどに。

また、エアコンや水周りの清掃、介護仕様への住宅リフォームなどの依頼も増えてきたことから、プロの技術を習得したうえで『いえサポ！プロ』というハウスクリーニング事業・リフォーム事業もスタート。地域の人から「困った時は家サポ！」と言われるほどに、より身近な存在となっていました。



シニアには作業が大変な庭の掃除も『いえサポ！』が代行

家庭での団らん時間も生まれる こどもの居場所づくりを

地域の課題を考える中で、本川さんが次に着目したのは30〜40代の子育て世代の家庭です。

「子育て世代は、こどもと一番コミュニケーションを取りたい時期なのに、共働きなどでなかなか時間がありません。お母さんが仕事から帰宅して晩御飯が出来上がる時間まで、こどもが大人の見守りがある場所で過ごし、宿題も終わらせて帰ってくる。そんな機能があれば、夕食後に家族で充実した時間が作れるのでは、と思ったんです。」



地域の人や学生ボランティアの力で「しゅくだいカフェ」を運営

そこで、夜の2時間革命をコンセプトに、地域の有志と共に「放課後スペースviva / しゅくだいカフェ」(以下、しゅくだいカフェ)運営委員会を結成。地元ショッピングタウン内に、学習塾と、ボランティアで運営する「しゅくだいカフェ」を同時に立ち上げ、会社の拠点もこの場所に移しました。

「しゅくだいカフェを有償にすると、親に行けと言われたり、逆に来られなくなったり、そこはこどもの居場所ではなくてしまします。その頃、料金も、生徒への寄り添い方も、地域で一番やさしい学習塾を作りたいかつたし、利益の出る会社の事業と同じ場所で行えば、しゅくだいカフェも続けていきますから。」

現在はスペース内にキッチンを設置し、こどもたちが、ゲーム感覚で自炊を学ぶ機会をつくったり、塾の生徒たちと毎日夕食を共にしたり、食を通じてのコミュニケーションにも力を注いでいます。

また、「しゅくだいカフェ」の取組みは多くの共感を呼び、現在、全国7カ所にまで広がりました。

ご近所のふれあいの場にもなる 循環型地域食堂が誕生

新たな取組みとして、今年の3月には『ばんざい東淡路』という地域食堂がスタートしました。そのきっかけは、『しゅくだいカフェ』などに隣接するスーパーマーケットの撤退。上階は1400世帯が住む大型マンションで、住民の多くが後期高齢者です。

「スーパーがなくなると、お年寄りが買物に困るだけではなく、ちょっとした外出やご近所さんと会話をする機会も失われてしまいます。だったら、ここにはキッチンがあるし、安くておいしい食事を提供できるようにしようと、早速準備に取り掛かりました。」

こうして誕生した『ばんざい東淡路』には、毎日多彩なおばんざいが並び、1グラム1円で、ご飯と自分の好きなおかずを選んで買うことができます。食堂の前にはフードドライブ用の冷蔵庫が置かれ、閉店後に余ったおばんざいを誰でも自由に持ち帰りが可能。



おいしくヘルシーなおかずが大皿で並び『ばんざい東淡路』

※「しゅくだいカフェ」は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、休止する場合があります。

問合せ 株式会社スネイルトラック
〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路1-5-51 ショッピングタウンエバーレ内
TEL 0120-987-195 Eメール info@tsumurin.net
HP <https://snailtrack-higayodo.com>

また食堂には、ご近所のみならず他府県からも野菜などの食材が寄付で届けられ、食品とともに、人のやさしさがこの場所で循環しています。

「僕は、この町の生態系の中で共存しながら、息長く商売を続けていきたいと思っています。そして東淀川区だけではなく、これから、他の地域でも真似してもらえそうなビジネスモデルを創ることができれば嬉しいですね。」

ひとつひとつの課題に立ち向かいながら、誰もが幸せに暮らせる地域をめざして。スネイルトラックが仕掛けるローシャルビジネスからは、これからも目が離せません。

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



ボランティア
募集などの情報



イベント・講座・
セミナーなどの情報



その他、助成金
などの情報

情報マーケット掲載団体に
問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをQRコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④生徒に寄り添うボランティアさん募集中

大阪YMCA国際専門学校 表現・コミュニケーション学科  
<https://www.osk-ymca-intl.ed.jp/hc/>

教室内で生徒たち(中学生、高校生)と関わり、講師のサポートをしてくださるボランティアの方を募集しています。

日 程 週に1~2日程度 10:00~16:00のうち2時間程度から
(曜日等はお気軽ににご相談ください)

場 所 大阪YMCA国際専門学校 4階(西区土佐堀1-5-6)
地下鉄「肥後橋」駅3番出口から徒歩7分
JR「福島」駅から徒歩15分

人数・条件 18歳以上でボランティアとして活動する意思のある人
交通費:上限1,000円

申込方法 電話・Eメール・来所

問合せ▶ 〒550-0001 西区土佐堀1-5-6 大阪YMCA国際専門学校
TEL/06-6441-1123 Eメール hyogen-com@osakaymca.org (担当:金野)

①ふうせんバレーボール関西大会・ボランティア募集

一般社団法人 大阪ふうせんバレーボール普及会  
<https://www.balloonvolleyball.org/>

会場受付、用具準備、選手の誘導など、大会運営をお手伝いしてくれるボランティアさんを募集します。

日 程 11/21(日) 9:00~16:00(午前・午後・または全日のいずれか)

場 所 大阪・舞洲障がい者スポーツセンター(此花区北港白津2-1-46)
JR「桜島」駅より専用バス(無料)あり

人数・条件 18歳以上のボランティア経験者 定員:10人
交通費:実費(上限1,000円) 食費:お弁当あり

申込方法 FAX・Eメール 締切:11/15(月)

問合せ▶ FAX/06-6815-3523
Eメール ishkatsu@yahoo.co.jp (担当:石井)

⑤自宅で身近にできる物品寄付ボランティア

市民ボランティアかなう  
<https://kanau2015.wixsite.com/kanau>

自宅の片づけをしながら物品寄付ボランティアに参加しませんか?洋服などの寄付品の販売収益金が社会貢献活動に充てられます。

日 程 いつでも(期限もありません)

場 所 ご自宅

人数・条件 受付できる寄付品:洋服(洗濯済みできれいな状態)、アクセサリー、かばん、本、CD/DVD、未使用の食器など ※詳細はお問合せください

申込方法 下記住所までお送りいただくか、ご持参ください。
(※火曜日を除く※送料はご負担ください)

問合せ▶ 大阪市生野区生野東2-2-15 チャリティショップKANAU
TEL/090-4161-0236 Eメール kanaune1505@gmail.com (担当:青木)

②清掃ボランティアメンバー募集!!(JR大阪・阪急梅田駅周辺)

かたづけ隊    

朝から皆さんで良い汗を流して、普段利用しているエリアをお掃除しませんか?学生や20・30代が中心に活動しています!

日 程 毎月第3土曜日 9:30~10:30

場 所 HEP NAVIO前(北区角田町7-10)
JR「大阪」駅 御堂筋口改札前から徒歩5分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール

問合せ▶ Eメール safira613@gmail.com (担当:池上)

⑥働きながら、社会を変える ~「こどもプロジェクト」オンライン見学~

NPO法人 Living in Peace   
<https://kodomo.living-in-peace.org/>

全員が本業を持ちながら活動。まずは、こどもプロジェクト(例:児童養護施設のキャリア教育、子ども食堂の運営など)のミーティングを見学してみませんか?

日 程 10/24(日)、11/27(土)、12/25(土) 各日10時~12時

場 所 オンライン開催(対面時は関西)

人数・条件 どなたでも

申込方法 下記URLよりお申込みください
<https://kodomo.living-in-peace.org/action-overview/member/>

問合せ▶ Eメール kodomo@living-in-peace.org

③環境ふれあいひろば2021 運営ボランティア募集

なにわエコ会議   
<https://naniwaekokaigi.org/>

地域のファミリー層を対象に、楽しく環境について学んでいただくイベントの運営ボランティアを募集します。一緒に活動し、一緒に楽しんでください。

日 程 11/13(土) 10:00~17:00

場 所 平野区画整理記念会館(東住吉区中野2-7-16)
地下鉄「駒川中野」駅から徒歩約10分
地下鉄「平野」駅7番出口から西へ徒歩約15分

人数・条件 高校生以上 定員:5人 交通費:実費(上限1,000円)

申込方法 電話・FAX・Eメール 締切:11/10(水)

問合せ▶ TEL/06-6614-2219 FAX/06-6614-1801
Eメール info@naniwaekokaigi.org (担当:井上)

⑪ なのの絵本 近松門左衛門作品朗読演劇会

NPO法人 なのの絵本

<http://nananoehon.jp/>

近松門左衛門作品を京本氏の脚本で『女殺油地獄』『夕霧太夫』の朗読演劇をお楽しみ下さい。

日程 11/14(日) 13:30～15:30

場所 イサオビル2階(西区新町1-12-23)
地下鉄「四ツ橋駅」2番出口から徒歩5分

人数・条件 どなたでも 定員:15人(先着順) 参加費:無料

申込方法 Eメール・HP

問合せ▶ Eメール nananoehon@gmail.com (担当:廣瀬)

⑦ 期間限定☆体験型舞台 座・市民劇場 新メンバー大募集

座・市民劇場実行委員会

<https://shimingekizyou.jimdoofree.com/>

幅広い世代の仲間と一緒に舞台にチャレンジしませんか?普段お客様として観ている側の市民の皆さんと作り上げる舞台です。現在、新メンバー募集中

日程 毎週 土曜日13時～、日曜日11時～
説明会&オーディション実施中!

場所 神戸ポートオアシス(神戸市中央区新港町5-2)
JR・阪急・阪神「三ノ宮」駅から徒歩約14分

人数・条件 5歳～80歳までの男女

申込方法 電話・Eメール・HP 締切:11/15(月)必着

問合せ▶ TEL/078-391-5543
Eメール o_shimingekizyou@yahoo.co.jp (担当:河田)

⑫ 健脚まちあるき～「北船場を歩く」

NPO法人 老いの工学研究所

<https://www.oikohen.or.jp/>

北船場エリアには、大正～昭和初期の近代建築の遺産が多く点在します。そんな個性あふれるモダン建築を見ながら歩くイベントです。(約3km)

日程 11/20(土) 10:00集合

場所 WAKITA藤村御堂筋ビル「中楽坊 情報館」(中央区伏見町4-2-14)
地下鉄「淀屋橋」駅13番出口南側

人数・条件 どなたでも 定員:15人(先着順) 参加費:無料

申込方法 電話・Eメール・HP

問合せ▶ TEL/0120-955-417
Eメール seko@highness.co.jp (担当:瀬古)

⑧ 学校が苦手でもいいやん!いっぱい楽しもう! しぶちーハロウィンイベント

しぶちー

<https://shibuchi.com/>

#織細 #学校が苦手 そんなお子様にしぶちーの活動にふれてもらいながら、ハロウィンの飾りや衣装をつくる楽しいイベントを開催!ぜひご参加ください。

日程 10/24(日) 10:00～14:00(好きな時間にご参加、ご帰宅ください)

場所 大兼ビル2F(天王寺区清水谷町15-20)
地下鉄「玉造」駅1番出口から徒歩8分
地下鉄「谷町六丁目」駅3番出口から徒歩15分

人数・条件 小・中学生(※保護者の方のご相談も受け付けております)
定員:15人(先着順) 参加費:300円

申込方法 電話・Eメール・下記のURL
URL <https://shibuchi.com/contact/>

問合せ▶ TEL/06-7777-1890
Eメール shibuchi@vesta.ocn.ne.jp (担当:高橋)

⑬ 認知症の人の車椅子清掃サポーター 養成講座受講者募集

特定非営利活動法人 認知症の人とみんなのサポートセンター

<http://minnanospc.grupo.jp>

若年性認知症の本人と車椅子清掃と一緒にしてくれるサポーターを養成します。

日程 11/8(月)または11/15(月) 各日10:30～12:30

場所 東成区社会福祉協議会(東成区大今里3-11-2)
近鉄電車「今里」駅から徒歩3分
地下鉄「今里」駅6番出口から徒歩10分

人数・条件 認知症の当事者の活動に興味のある人 定員:10人
参加費:無料 交通費:上限500円

申込方法 電話・FAX・Eメール・郵便・ホームページ 締切:11/5(金)

問合せ▶ 〒537-0024 東成区東小橋1-18-33 ぱーくす倶楽部内
TEL/06-6972-6490 FAX/06-6972-6492
Eメール minnana.tack@gmail.com (担当:沖田)

⑨「ちよちよまうヴァナキュラー ～にしなり+路上+野点+屋台」秋の本番

ブレイカープロジェクト実行委員会

<https://breakerproject.net/>

西成区を拠点に活動するアートプロジェクト。今回は美術家・きむらとしろうじんの野点(のだて)や高校生による「妄想屋台」などを展開します!

日程 10/31(日) お昼ごろから日暮れまで

場所 旧今宮小学校(西成区天下茶屋1-17-14)
地下鉄「花園町」駅3-B出口から徒歩7分
地下鉄・南海電鉄「天下茶屋」駅東口から徒歩10分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料(野点のお茶碗作りなど一部有料)

申込方法 申込不要

問合せ▶ ブレイカープロジェクト事務局 TEL/070-5046-8667
Eメール info@breakerproject.net

⑭ 外国人介護スタッフ応援隊養成講座

NPO法人 介護保険市民オンブズマン機構大阪

<https://o-netnpo.site>

高齢者施設で働く外国人の方と月1～2回面談し、ボランティアで日本語学習や困り事の相談にあたる担い手を養成します。あなたも活動してみませんか?
(令和3年度 大阪市ボランティア活動振興基金助成事業)

日程 11/6(土)・11/13(土)・11/20(土) 各日10:30～16:15
※オンラインでの受講も可能です

場所 介護保険市民オンブズマン機構大阪(東成区中道3-2-34)
地下鉄・JR「森ノ宮」駅から徒歩5分
地下鉄・JR「玉造」駅から徒歩5分

人数・条件 大学生以上 定員:会場参加10人(先着順) 参加費:4,000円

申込方法 電話・FAX・郵便・ホームページ・来所 締切:11/12(金)

問合せ▶ 〒537-0025 東成区中道3-24 JAM大阪2F
TEL/06-6975-5221 FAX/06-6975-5223
Eメール o-netnpo@train.ocn.ne.jp (担当:堀川)

⑩ わたしを楽しむ絵本の時間

クレオ大阪子育て館

<https://www.creo-osaka.or.jp/north/>

価値観の多様化が進み、子どもにどんな絵本を選ぶか迷うことはありませんか? ジェンダーや多様性などのテーマから、絵本選びのポイントを学びます。

日程 11/17(水)、11/24(水)、12/1(水) 各日14:00～15:30

場所 クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20)
地下鉄「天神橋筋六丁目」3番出口から連絡

人数・条件 どなたでも 一時保育あり(要事前申込 保育締切11/7(日))
定員:30人(先着順) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・HP・来所

問合せ▶ TEL/06-6354-0106 FAX/06-6354-0277
Eメール info@osaka-kosodate.net (担当:岸上)

⑭東日本大震災復興支援定期「サポートV」報告会

特定非営利活動法人 ゆめ風基金

<http://yumekazek.com/>

東北とオンラインでつなぎ、東日本大震災復興支援定期「サポートV」による10年間の支援の意義と、これからの東北・災害支援を考えます。ぜひご参加ください。

日 程 10/23(土) 13:30~15:40

場 所 オンライン開催

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6324-7702 FAX/06-6321-5662
Eメール info@yumekazek.com (担当:八幡)

⑮市民公開講座 第21回健康フォーラム『未来医療への挑戦』

⑮トランスジェンダーと介護(登壇者:肥田 真輝)

ライフホスピタリティマネジメントサービス

<https://lhms.jp/>

トランスジェンダーが抱える老後の介護問題や、医療機関への入院で体験したトラブルについて、トランスジェンダー当事者が語ります。

日 程 11/6(土) 13:30~15:00(開場13:00~)

場 所 住吉区民センター 2階図書館棟 集会室4(住吉区南住吉3-15-56)
南海電鉄「沢之町」駅から徒歩5分
JR「我孫子」駅から徒歩10分

人数・条件 30人(先着順) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール・ホームページ・郵便

問合せ▶ TEL/080-8322-5530 FAX/06-7635-8664
Eメール info.lhmservice@gmail.com (担当:山崎)

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団

<http://www.mut-tiikibunkazaidan.or.jp/>

地域文化の振興に資する音楽・美術・演劇・伝統芸能の各分野の活動団体に対する地域助成を行っております。

助成対象 (1)国内の団体・法人が日本国内で行う、地域文化振興に寄与し、文化・芸術的に優れた公演・美術展等
(2)前項の公演・美術展等は、2022/4/1~2023/3/31に開催もしくは会期が開始するものとする

応募資格 音楽部門、演劇部門、伝統芸能部門は、アマチュアの団体・公演に限る

助成金額 上限なし(実績として1件あたりの助成金 20万円から70万円程度)

申請方法 HPから所定の申請書をダウンロードし、必要事項を記入、必要資料を添付のうえ郵送

応募締切 11/30(火) 消印有効

問合せ▶ 公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団事務局
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-2-4 日本橋ビル TEL/03-3272-6993

⑯2022年度 日本郵便年賀寄付金配分団体の公募

日本郵便株式会社

<https://www.post.japanpost.jp/kifu/>

日本郵便年賀寄付金による社会貢献事業助成です。

対象分野 一般枠 活動・一般プログラム/活動・チャレンジプログラム/施設改修/機器購入/車両購入
特別枠 東日本大震災、令和元年台風19号および令和2年7月豪雨の被災者救済・予防(復興)/新型コロナウイルス感染症の予防・拡大防止

助成金額 上限1件あたり500万円 ※活動・チャレンジプログラムのみ50万円

応募方法 日本郵便Webサイトの申請入力フォームで必要事項を入力し申請の上、必要書類を郵送

応募締切 11/5(金) 消印有効

問合せ▶ 日本郵便株式会社 総務部内 年賀寄付金事務局
〒100-8792 東京都千代田区大手町2丁目3番1号 大手町プレイスウエストタワー TEL/03-3477-0567

⑰2022年度 公募助成

公益財団法人 JR西日本あんしん社会財団

<https://jrwest-relief-f.or.jp/>

事故や災害などに起因する心身のケアをはじめとした、身近な「いのち」を支える活動及び研究を応援します!

助成テーマ ○事故、災害や不測の事態に対する備えに関する活動及び研究
○事故、災害や不測の事態が起こった後の心身のケアに関する活動及び研究
○事故、災害等の風化防止に関する活動及び研究
○「特別枠助成」:「東日本大震災」及び「平成30年7月豪雨(西日本豪雨)」による災害に関する被災地・被災者支援活動

助成金額 活動1件/50万円以下 研究1件/1年助成150万円以下、2年助成300万円以下
※詳しくはHPを参照

応募方法 HP上のお申込みフォーム(申請書)に必要事項を入力の上申請してください。

応募締切 11/15(月) 厳守

問合せ▶ JR西日本あんしん社会財団事務局
TEL/06-6375-3202 Eメール info@jrwest-relief-f.or.jp

⑰発達障がいのある子どもを豊かに育てる ~障がいの理解から、適切な支援の方法を考える~

特定非営利活動法人 未来プロセス

<https://www.mirai-process.org/2021forum/>

自立・自活するセンテナリアン(100歳以上の長寿者)を目指して。日本最高齢フィッテネスインストラクターをゲスト講師にお迎えしての講座です。

日 程 10/30(土) 13:00~16:05

場 所 グランフロント大阪タワーC 8階カンファレンスルームC1/C2または
オンライン視聴(北区大深町3-1)
JR「大阪」駅、地下鉄「梅田」駅から徒歩3分

人数・条件 会場:120人、オンライン視聴:1,000人 参加費:無料

申込方法 ホームページ

問合せ▶ 未来プロセス健康フォーラム事務局
TEL/06-6312-7077 FAX/06-6312-2257
Eメール info@mirai-process.org

⑱「自分らしさを探そう」~これからのために~

大阪市長居障がい者スポーツセンター

<http://fukspo.org/nagaissc/>

発達障がいのある子どもが地域で、心豊かに、元気に、家族や友人、支援者の方達と共に快適な地域生活を送れることをめざします。

講 師 大阪府立大学 地域保健学域 教育福祉学類
准教授 木曾 陽子氏

日 程 12月(予定)(※メールにてご連絡します)

場 所 オンデマンドで配信(90分程度) ※パソコン、スマホ利用

人数・条件 どなたでも

申込方法 電話・FAX・Eメール・郵便・ホームページまたは下記のURL
<https://sites.google.com/view/nagaissp>
申込期間:10月中旬~11/20(土)

問合せ▶ 〒546-0034 東住吉区長居公園1-32
TEL/06-6697-8681 FAX/06-6697-8613
Eメール nonomura@fukspo.org (担当:野々村)

⑲自分らしく生きるためのネットワーク

<https://www.facebook.com/jibunrashikujinjin>

これからの生き方を考えるために、自分とどう向き合い、周囲の人とどう接していくかのヒント満載!「録画聴講」と「オンラインによるライブ受講」

日 程 第1回目:録画聴講 第2回目:10/30(土) 第3回目:11/20(土)
各日14:00~16:00

場 所 オンライン開催(ZOOM使用)

人数・条件 どなたでも 定員:30人 参加費:各回/1,000円 全3回/2,500円

申込方法 右記の申込フォームより <https://bit.ly/3xlnHXN> 締切:10/28(木)

問合せ▶ Eメール jibunrashi9@gmail.com

教えて、おくばっくん! NPOってなあに?

Vol.6



NPO (Non-Profit Organization)

直訳すると「民間非営利組織」。継続的・自発的に社会の課題解決を行う、使命(ミッション)・目的を持った団体であることが意味づけられています。NPO法にもとづいてNPO法人格を取得した団体が「NPO法人」です。

Q NPO法人の「認証」ってなあに

A 非営利法人の設立に必要となるのは、社会福祉法人、学校法人などの場合は「認可」ですが、NPO法人の場合は異なります。
たまたに「うちの団体は行政からNPO法人の認可を受けて活動しています」と言われる方がいますが、正しくは「認証」で、認可とは似て非なるものです。
その違いは、認可の場合は所轄庁が活動の公益性を判断しますが、認証は正当な手続きを経て申請されたことを所轄庁が認めるもので、公益性や活動内容の是非は、主に市民の判断に委ねられています。

つまり、目を向けるべき方向は所轄庁よりも市民であり、そのためにもホームページや紙媒体等を活用した積極的な情報公開・発信が求められているのが、NPO法人の特徴といえるでしょう。

NPO法人の申請内容を市民がチェックする仕組みとしては「縦覧(じゅうらん)」があり、申請が受理された日から2週間、所轄庁で「定款」「役員名簿」「設立趣旨書」「初年度及び翌年度の事業計画・予算書」が公開されます。

※法改正により、令和3年6月9日から縦覧期間が1か月間から2週間に短縮されました。

大阪市のホームページでも、縦覧されている団体の申請書が公開されているので、誰でも閲覧することができます。

大阪市 NPO法人の設立及び定款変更の認証申請の公表・縦覧について
<https://www.city.osaka.lg.jp/shimin/page/0000533510.html#4>

次回につづくボラ!

大切なお知らせ!!

新型コロナウイルスの感染防止のため情報マーケットに掲載の活動やイベントなどを予告なく中止・延期とする場合があります。ご了承ください。



必ず参加前に連絡して確認をお願いします

②32022年度 助成団体の募集

公益財団法人 大阪コミュニティ財団

<http://osaka-community.or.jp>

当財団では、公益活動をされている非営利団体を対象に2022年度助成金の申請受付を開始しました。詳細は当財団のホームページでご確認ください。

対象団体 1年以上の活動実績を有する非営利団体(法人格の有無は問わない)

助成金額 助成事業により異なる

応募方法 HPから所定の応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入、必要資料を添付のうえ郵送

応募締切 11/26(金) 消印有効

問合せ ▶ 〒540-0029 中央区本町橋2-8 大阪商工会議所ビル5階
TEL/06-6944-6260 (担当: 鯉谷)

情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法

大阪市ボランティア・市民活動センターHP内の専用フォームから情報をお寄せください。 <https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 (担当: 阪井・竹澤)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。
(例: 2021年12月15日発行号(2022年1・2月合併号)に掲載希望の場合は2021年10月末日まで)



おくばっくん

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。



デイクャンプで、こどもたちと一緒に。一番手前が菊池さん

ここでは毎月、定期的に寄付してくださる方々や、近くの喫茶店を経営しているおばあちゃん、しゅくだいカフェを利用してある小学生の保護者の方々などが、小学生にむけてお菓子を寄付してくださいます。また、しゅくだいカフェを利用していた小学生たちが、中学生になってこどもたちの面倒を見に来たり、お手伝いをしに来たりする、ちょっとした善意の循環が毎日のように行われている場所です。

その中で、保護者の方から「いつもありがとう、ほんまに助かってます！」や「りくに話せてちよとスッキリしたわ」と、こどもからの相談を受けた後に言われた時には、自分もこの場所の、地域の「員」として善意の循環の中に入れていことがとても嬉しく思い、よりしゅくだいカフェという場所が好きになりました。

この1ページでは伝えきれない魅力がたくさんある場所、地域なので、ぜひ一度来てみてください！きっとボランティアすることが大好きになれる場所だと思えます。私自身も成長しながら、よりこの場所の魅力を伝えられるように、頑張りたいと思います！

私は、東淀川区にある「放課後スペースviva!しゅくだいカフェ」という場所で、ボランティアリーダーとして、こどもたちの面倒をみたり、会計業務や助成金の申請などの作業をしています。

しゅくだいカフェは、完全に無料で小学生を対象に、平日の15時から19時まで開いている、小学生が宿題を終わらせて、あとは自由に過ごす放課後の居場所です。

たくさん善意が循環する、こどもたちの第3の居場所

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

学生ボランティア活動

それゆけ！
がんばれ！

連載リレーコラム

No.15

関西大学 法学部
菊池 陸 (20歳)



プロフィール

所属団体：放課後スペースviva!しゅくだいカフェ
学 年：2年生
趣 味：ドライブ、バスケットボール

学生コラムライター大募集!!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか？

対 象 大阪市域でのボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)

※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

内 容 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただけます)

応募方法 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

お問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター

ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当:阪井・竹澤)

エントリーは
こちらから▶



アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO261号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2021(令和3)年11月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上下、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



編集後記

早いもので、各区ボランティア・市民活動センターのコーディネーターの皆さんとの座談会も、今回で5回目を迎えました。最初の座談会を行った4月には、どの区も(そして私たちも)、「コロナ禍で、どうすればいいんだろう…」と思いつつ、手探りで進んでいる状態でした。

あれから、およそ半年。今回の座談会では、オンラインや平面媒体を代替的に利用するのではなく、コミュニケーションツールとして楽しく活用したり、少人数での居場所づくりに取り組んだり、コーディネーターの皆さんが、ボランティアのさまざまな声に耳を傾け、自分たちに何ができるのかを考え続けた結果が、各区で少しずつ実り始めているのだと感じました。

これからコロナウイルスは終息していくのか、新たなフェーズを迎えるのか、まだまだ分からないことだらけですが、仕事も、学校も、遊ぶことも、これからやりたいことをイメージしながら、明るく、楽しく、何かに打ち込んでいきたいですね。そして自由に動けるようになった時に、みんなで大きな一歩を踏み出しましょう。

ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。

それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

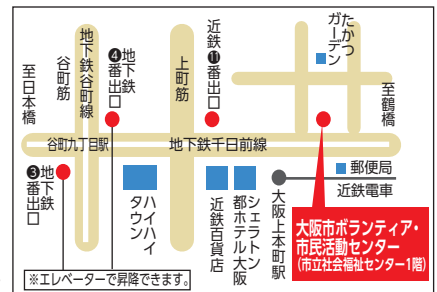
●開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)

●休館日:日・祝・国民の休日・年末年始

●発行日:2021年10月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)

●発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ

●本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo/>

阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

※OCVAC(大阪市ボランティア・市民活動センター)では、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

twitter <http://twitter.com/ocvic1998> Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援を進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシアバリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668